

事業番号	02.11.01	事業改善シート（令和3年度実施事業分） ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課
		実施期間	不明～	E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	2-3 海外との未来志向の連携				

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 ・海外の国や地域との交流を通じた、友好関係の発展。 ・NAGANOブランドの浸透による、インバウンドの増加。 ・東京・北京と続くオリンピック・パラリンピックを契機に中国河北省、北京市と連携し、スポーツを中心とした青少年の交流事業を通じた中国との関係強化による、経済交流の促進。 ・県民の国際感覚の醸成。	
	【これまでの取組】 ・知事訪問及び要人招へい、青少年交流事業等により、それぞれの国との具体的な協力・連携関係（パートナーシップ）を強化するとともに、本県の認知度とプレゼンスを向上させる取組を推進。 ・県民が行う国際交流イベントへ国際交流員を派遣し、長野県のグローバル化を推進する取組を実施。	
令和2年度 点検結果 ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国際的な人の往来がストップしたため、計画どおり事業を実施できず、オンラインを中心とした国際交流を実施してきた。 ・国際的な人の往来の再開の動きを踏まえつつ、東京及び北京オリンピック・パラリンピックを活用した中国や韓国等との交流を一層促進するための取組が必要。 ・次の世代を担う若者の国際感覚の涵養・育成	・東京・北京と続くオリンピック・パラリンピックを契機とした、河北省・北京市との相互交流による関係を強化する。 ・協定締結5周年を迎える韓国江原道とソウル特別市との交流を深めるため、相互に観光、経済交流の促進を図る。 ・東京オリンピック・パラリンピックの中国ホストタウンとして、地域住民との交流イベントや両国間の学生交流事業により、国際交流意識の醸成を図る。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	✓冬季スポーツを通じた中国との交流強化 ・北京冬季オリンピック・パラリンピックを契機とした冬季スポーツ分野における交流強化を図るため、開会式への出席、政府要人との会談を実施 ・河北省への長野県スキージュニア選手派遣、中国選手との合同練習による交流を実施	 長野県・河北省のジュニア選手による合同トレーニング（吉林省室内クロスカントリースキー場）	
	✓韓国との観光・経済交流促進、国際チャーター便の誘致 ・令和3年（2021年）に協定締結5周年をむかえる江原道、ソウル特別市を訪問し、さらなる観光・経済交流促進のための会談を実施 ・インバウンド・国際チャーター便誘致のため、トップセールスを実施		 河北大学生・信州大学生の交流
	✓東京オリンピック・パラリンピックを契機とした日中交流の活性化、新たな国際人材の育成 ・日中の人的交流や連携強化のため、中国政府関係者を招へい ・地域住民と中国選手・関係者との交流イベント開催 ・両国の学生間交流事業を実施		

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)							
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)		R3年度目標値	事業コスト	予算額					
				R2年度末(見込)	R3年度目標値			前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度		
1	国際交流員の派遣件数	262件	294件	↑	65件	↓		130件	前年度繰越	0	0	要求 予算案	85,783 -
2	国際交流員の派遣満足度(5段階評価)	4.7点	4.87点	↑	4.7点	↓		4.7点	当初予算	84,966	81,447		
3	ジュニア選手交流競技数	1競技	1競技	→	1競技	→		1競技	補正予算	0	-5,454		
4									合計(A)	84,966	75,993	要求 予算案	85,783 -
5								うち一般財源	41,035	33,630	要求 予算案	43,482 -	
								決算額(B)	81,121				
								職員数(人)	6.5	6.5		6.5	
成果指標 設定理由	①② 国際交流員による小中学校等訪問、国際理解講座等での講演、国際交流イベントへの参加や自主企画イベントの開催により地域の国際化を促進する。<①R2見込件数の倍数、②過去3年間の平均値で設定> ③ 当県へのインバウンドの起爆剤にもなる、スキーを中心とした青少年交流を実施することで友好交流、経済交流の進展につなげる。												

事業番号	02 11 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	グローバル化推進事業費		部局	企画振興部	課・室	国際交流課
細事業No.	細事業名		R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	
1	国際化啓発推進事業費		28,556 千円	37,843 千円	要求 予算案	43,210 — 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	国際関係パートナーシップ強化事業	直接	中国、韓国、米国等との連携を強化し、観光・経済分野等での相互利益を創出するため、友好都市等との交流事業を実施 ・河北省政府要人招へい、青少年交流促進・松本空港チャーター便誘致に向けた職員派遣 ・友好協定締結5周年をむかえる韓国江原道・ソウル特別市への訪問 ・ミズーリ大学コロンビア校の学生の受入			
2	北京冬季オリンピック・パラリンピック交流強化事業	直接 負担金	北京冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される中国との友好交流や経済交流を促進するため、交流事業を実施 ・長野県スキージュニア選手の河北省への派遣による、中国選手との合同練習の実施 ・開催予定地の河北省の担当者を受け入れ、競技運営の研修等の実施 ・北京冬季オリンピックへの出席及び要人との会談			
3	ホストタウン推進事業	直接 負担金	東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けグローバル化、地域の活性化、観光振興等を図るため、中国を相手国としたホストタウンとして、交流事業を実施			
4	中国・中南米との青年交流事業	直接	・長野県と友好都市等との交流を担う人材を育成するため、中国河北大学等から学生を受け入れ、県内大学の学生との交流を実施 ・中南米の県人会の次世代を担う人材を育成するため、県人会から推薦を受けた研修員を受け入れ、日本文化・社会についての学習や県内学生との交流を実施			
5	国際交流推進事業	直接	・国際交流に係る事務費 ・県の国際関連業務の通訳及び資料作成に係る翻訳業務を実施 ・3名（英語圏・中国・韓国）の国際交流員を配置し、小中学校等訪問、国際理解講座等での講演、国際交流イベントへの参加や自主企画イベントを開催			
細事業No.	細事業名		R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	
2	河北省友好提携事業費		483 千円	406 千円	要求 予算案	406 — 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	中国大学生インターンシップ活用事業	直接	長野県と河北省の青少年交流の一層の深化及び更なるネットワーク強化を図るため、中国河北大学の学生をインターンシップ生として受入			
細事業No.	細事業名		R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	
3	海外県人会連携事業費		10,052 千円	1,824 千円	要求 予算案	1,832 — 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	海外県人会運営費補助金	補助金	本県出身者の移住先国である日系人社会の発展に協力し、本県との友好関係を促進するため、ブラジル及びアルゼンチンの海外県人会の運営や各種事業に対し、補助金を交付 【補助件数：2件】			

事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課
-----	-------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
4	自治体国際化協会職員派遣事業費	14,208 千円	15,604 千円	要求 14,573 予算案 -

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	自治体国際化協会海外事務所派遣事業	直接	(一財)自治体国際化協会の海外事務所に職員を派遣し、実務型の長期派遣研修を実施 【派遣職員：北京事務所1名、シンガポール事務所1名】

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
5	一般外事事務費	27,281 千円	25,770 千円	要求 25,762 予算案 -

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	一般外事事務	直接	県内自治体の国際化の推進及び教育現場での外国語教育の充実を図るため、(一財)自治体国際化協会の海外事務所整備に係る分担金の支出や外国青年招致事業を実施